

【担当教員名】 石黒圭応、学科全教員	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

理学療法士としての基本的な技術および研究への活用方法を学ぶ

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 臨床実習Ⅲに向けての学習および再確認
2. 4年次後期の卒業研究での基礎知識および予備研究を行う

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	
臨床実習に向けて 1 臨床実習Ⅰ・Ⅱで習得した評価方法の再確認 2 検査方法の順番, および各ポジションでできるROM・MMT・他, 検査方法の再確認 3 動作解析, ADL検査と他の検査方法との関連性の確認 4 臨床実習でよく経験する疾患に対する評価方法の再確認 5 統合と解釈の確認 6 問題点から治療技術への展開のカテゴリーの確認 7 疾患別治療技術の確認		1	各ゼミ担当教員
		1	
		1	
		1	
		1	
		1	
		1	
卒業研究での基礎知識および予備研究 (例) 8 卒業研究のための基礎知識 (教員の講義) 9 共通する項目の学習 (教科書使用) 10 論文抄読会 11 研究仮説・方法論などのプレゼンテーションでの発表 12 機器操作の熟練 13 予備発表会など	} などをゼミ担当にて選択し, 定期的を実施する	2	各ゼミ担当教員
		2	
		2	
		2	
		2	
		2	
		2	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし。各ゼミにて準備する。			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席, 態度, 積極性など総合的に判断	【履修上の留意点】 臨床実習Ⅲの1期に行く学生は, 各ゼミ担当の先生の指導に従い, 1~2週間で臨床実習の確認を行い, 臨床実習終了後, その際確認を臨機応変に進める。 臨床実習Ⅲの3期に行く学生は, 各ゼミ担当の先生の指導に従い, 卒業論文の準備も行う
-------------------------------	---